

本会議中の大規模地震発生を想定した避難訓練について（案）

1 趣旨

県では、9月1日から9月15日までの間を、かながわシェイクアウト訓練重点期間とし、9月1日にシェイクアウト訓練を実施することとしているが、本県議会では、本会議開催中の発災を想定し、次のとおりシェイクアウト訓練及び議場からの退出訓練を実施することにより、今後発生し得る災害に備える。

2 実施日時

令和5年9月7日(木) 提案説明日 本会議終了後

3 地震及び被害の規模

地震発生後、火災発生（13時30分目途）

横浜市中区の震度は5弱、新庁舎12階から火災発生

4 訓練内容

（1）シェイクアウト訓練

本会議終了後、議場内において、緊急地震速報を放送

- ア 正副議長、議員及び知事その他の議事説明者等
折りたたみ式ヘルメットを着用し、姿勢を低くし、身の安全を確保する。
- イ 傍聴者
保護用具（防災頭巾）を着用し、姿勢を低くし、身の安全を確保する。
- ウ 議会局職員（役割が振られていない職員）
室内では、机やテーブルの下にもぐる。近くに机やテーブルがない場合は、姿勢を低くし、カバン等で頭を守る。

（2）議場からの退出訓練

議会局職員及び保安員が退出ルートの安全を確認後、議長の指示により、次のとおり議場から退出する。

- ア 正副議長及び議員
折りたたみ式ヘルメットを着用したまま、6階エレベーターホールに退出して訓練終了（議会局職員が誘導）
- イ 傍聴者
傍聴席から8階エレベーターホールに退出して訓練終了（議会局職員が誘導）
- ウ 知事その他の議事説明者等
折りたたみ式ヘルメットを着用したまま、保安員の誘導により、新庁舎5階控室に退出して訓練終了（保安員が誘導）